

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-239659

(43)Date of publication of application : 07.09.1999

---

(51)Int.Cl. A63F 7/02  
A63F 7/02

---

(21)Application number : 10-060583

(71)Applicant : KYOURAKU:KK

(22)Date of filing : 24.02.1998

(72)Inventor : ENOMOTO HIROSHI

---

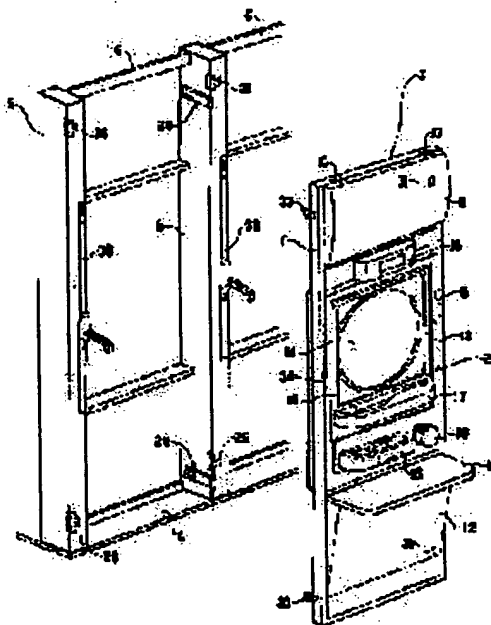
(54) PACHINKO MACHINE INSTALLING ISLAND

---

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a pachinko machine installing island capable of being easily remodeled and altered and capable of strengthening the prevention of crimes.

**SOLUTION:** Forward extractable sliding hinges 25, 25 are arranged on the inside surface of one column 5 of an installing frame body 1 using a sill 4, a pair of left/right columns 5, 5 and a beam 6 as a main skeleton, various peripheral equipments are arranged on the installing frame body 1 side, an enclosing door body 3 having a pachinko machine 2, an upper opening/closing panel 9, a ball box baseplate 11 and a winscot panel 12 is disposed in front of the installing frame body 1, one side end of the enclosing door body 3 is locked through the sliding hinges 25, 25 so as to be mountable/demountable and openable/closable, and the other side end of the enclosing door body 3 is locked on the installing frame body 1.



---

LEGAL STATUS

---

[Date of request for examination]

15.12.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-239659

(43)公開日 平成11年(1999) 9月7日

(51)Int.Cl.<sup>\*</sup>

A 6 3 F 7/02

識別記号

3 4 9

3 2 6

F I

A 6 3 F 7/02

3 4 9 Z

3 2 6 A

3 2 6 E

審査請求 未請求 請求項の数 1 FD (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平10-60583

(22)出願日 平成10年(1998) 2月24日

(71)出願人 591011546

株式会社京楽

愛知県名古屋市天白区中砂町420番地

(72)発明者 榎本 宏

愛知県名古屋市天白区中砂町420 株式会  
社京楽内

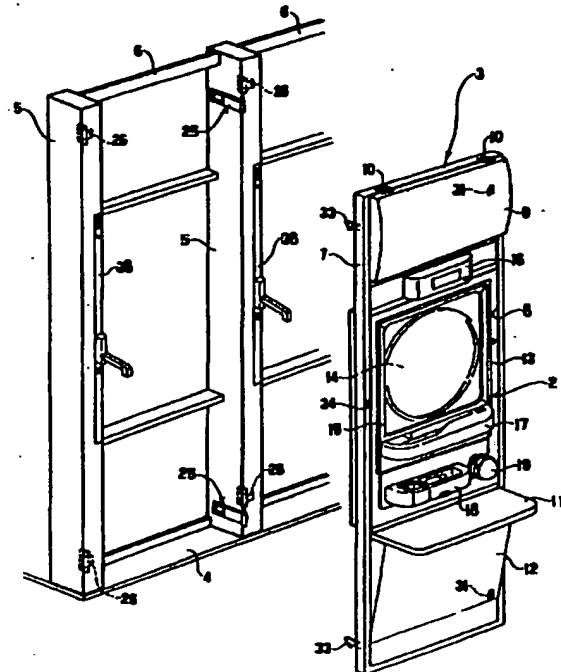
(74)代理人 弁理士 伊藤 浩二 (外1名)

(54)【発明の名称】 パチンコ機設置島

(57)【要約】

【課題】 改装、模様替え等が容易にできて、しかも防犯強化が達成できるパチンコ機設置島を提供する。

【解決手段】 土台4と左右一対をなす柱5、5及び梁6を主要骨格とした取付枠体1の一方の柱5の内側面に前方へ引出し可能なスライド式螺番25、25を設け、前記取付枠体1側に各種周辺機器を配置すると共に、該取付枠体1の前面にパチンコ機2、上部開閉パネル9、球箱台板11及び腰板12を配設した外装扉体3を配置して、該外装扉体3の一端を前記スライド式螺番25、25を介して着脱及び開閉可能に係止させると共に、該外装扉体3の他側端を取付枠体1にロックさせるように構成したことを特徴とする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 土台と左右一対をなす柱及び梁を主要骨格とした取付枠体の一方の柱の内側面に前方へ引き出し可能なスライド式蝶番を設け、前記取付枠体側に各種周辺機器を配置すると共に、該取付枠体の前面にパチンコ板、上部開閉パネル、球箱台板及び基板を配設した外装扉体を配置して該外装扉体の一端端を前記スライド式蝶番を介して着脱及び開閉可能に係止させると共に、該外装扉体の他端端を取付枠体にロックさせるように相成したパチンコ板設置島。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、パチンコ板設置島を取付枠体とパチンコ板を装着した外装扉体とに分陸し、外装扉体を取付枠体に対して着脱かつ開閉可能にして、模様替えをし易くしたり、不正防止を強化できるようにしたパチンコ板設置島に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】従来から知られるパチンコ板設置島は、通常、パチンコホールに直接造りつける方式と、予め工場で組み立てて、解体、運搬して現場で組み立てる方式とがある。また、最近ではパチンコ板1台ごとに単独の島をボックス形式で自由なレイアウトで配置して設置できる方式（単台島）のものがある。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、これらいずれの方式のものも経時的に老朽化したり、デザインが古くなったりすると改装の必要性に迫られている。このような場合、特に複数のパチンコ板が列設されるパチンコ板設置島にあっては周辺機器である球研磨機、球研給装置、台同球貸機、金銭回収ライン等はまだまだ十分可以使用できるので、改装前に周辺機器を一旦取り外して再び新しいパチンコ板設置島へ取り付けることが行なわれ、このために経費や時間が掛かり、さらに周辺機器を損傷することがあった。

【0004】一方、最近のパチンコ遊技場においては、パチンコ板設置島に設置されるパチンコ板の前面枠を合板等を用いて不正に開放し、内部に設けられた遊技内容が記憶されている読出専用メモリ（以下、ROMという）、または遊技基板等を交換して大当りを出易くしたり、或いは大当りの連続発生を増大させたりする不正行為が多発しており、その防止対策に苦慮している。

【0005】そこで本発明は、パチンコホールの改装、模様替え等の工期が短縮できて、しかも経費の削減ができるパチンコ板設置島を提供することを目的としている。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために本発明に係るパチンコ板設置島は、土台と左右一対を

なす柱及び梁を主要骨格とした取付枠体の一方の柱の内側面に前方へ引き出し可能なスライド式蝶番を設け、前記取付枠体側に各種周辺機器を配置すると共に、該取付枠体の前面にパチンコ板、上部開閉パネル、球箱台板及び基板を配設した外装扉体を配置して該外装扉体の一端端を前記スライド式蝶番を介して着脱及び開閉可能に係止させると共に、該外装扉体の他端端を取付枠体にロックさせるように相成したものである。

【0007】前記パチンコ板設置島は、複数のパチンコ板が列設される一般的なパチンコ島台又はパチンコ板一台毎が設置される単独島であってもよい。

【0008】また、前記パチンコ板は外装扉体に対して着脱、開閉可能に取り付けるのが好ましい。

## 【0009】

【発明の実施の形態】次に本発明に係るパチンコ板設置島の実施の形態を図面と共に説明する。図1は本発明のパチンコ板設置島の正面図、図2は外装扉体を取り外して示す図1の正面図である。パチンコ板設置島は、取付枠体1とパチンコ板2を抱えた複数の外装扉体3とからなる。取付枠体1は、土台4に一定の間隔を隔てて複数の柱5を垂直に立設し、その柱5の上端を梁6で連結した主要骨格により相成される。

【0010】前記外装扉体3は取付枠体1の柱5、5の間隔に等しい方形に枠組みされたフレーム7を有し、そのフレーム7の中央部分にパチンコ板取付部8を設けてパチンコ板2を着脱可能に取り付けるようにしている。また、パチンコ板取付部8の上部に開閉パネル9を蝶番10、10を介して開閉可能に取り付け、パチンコ板取付部8の下部に球箱台板11及び基板12を取り付けて相成されている。

【0011】前記パチンコ板2は、前面枠13の後面に遊技盤14が装着され、遊技盤14の前面を覆うガラス扉枠15が前面枠13の一面に開閉自在に装着されている。なお、16はランプ飾り、17は打球供給皿、18は余剰球受皿、19は打球操作ハンドルである。また、パチンコ板2の裏面には合成樹脂製の基板板20が開閉自在に装着されており、該基板板20に景品球タンク21、供給皿22、景品球払出装置23等の裏板が設けられると共に、遊技内容が記憶されているROMが内装された基板ケース24等が取り付けられている。

【0012】前記取付枠体1の柱をなす一方の柱5の内側上下位置にスライド式蝶番25、25が設けられ、他方の柱5の内側上下位置には係止金具26、26が設けられている。

【0013】前記スライド式蝶番25、25は図6に示すように上下にコ字形の滑部27、27が形成され、かつ取付枠体1の柱5に固着されるレール部材28と、該レール部材28の滑部27、27に嵌入する凸部29を一体に有する摺動板30とにより相成されている。そして、外装扉体3の一端上下位置に固着された筒部材3

1、31を摺動板30の前端に突設された支軸32、32に上方から嵌挿することにより、外装扉体3を取付枠体1の柱5、5間に前方へ引き出し可能に取り付けている。

【0014】また、外装扉体3の開放側の上下位置には前記係止金具26、26に係止して該外装扉体3を取付枠体1に錠止める上下一対のフック片33、33が設けられている。このフック片33、33と係止金具26、26との係脱は外装扉体3の前面に設けられた錠装置34にキーを挿入して回動操作することにより行われ

る。  
【0015】一方、前記取付枠体1には、各バチンコ機2へのバチンコ球の補給や回収を行うための各種周辺機器が配設されている。すなわち図2に示すように中央部に球研磨移送機36とメインタンク37が設置されている。また、取付枠体1の各柱5には台間球貸機38が設けられている。前記メインタンク37に貯留されるバチンコ球は球研磨移送機36に徐々に送り込まれるようになっていて、また、球研磨移送機36は、革ベルトと研磨用の布ベルトとの間にバチンコ球を挟み込んで研磨しながら上方の島タンク39に移送する。この島タンク39には補給樋40が接続されている。補給樋40は、島タンク39から取付枠体1の両端部に向かって傾斜状に設けられており、その途中に各バチンコ機2に対応する分流器41及び各台間球貸機38に対応する分流器42が設けられ、この分流器41、42によって補給樋40を流下するバチンコ球が各バチンコ機2の景品球タンク21及び台間球貸機38に補給されるようになっている。

【0016】一方、各バチンコ機2からは打ち込まれたバチンコ球がアウト球タンク43に排出され、各アウト球タンク43から下方に延びる放出管44によって回収樋45に排出され、該回収樋45を介してメインタンク37に回収されるようになっている。46は各台間球貸機11の球貸し代金を回収する金銭回収ライン、47は金庫である。

【0017】このように構成された本発明は、図4及び図7(イ)に示すように外装扉体3が取付枠体1に錠止された状態において、外装扉体3を開放するには、まず外装扉体3の前面に設けられた錠装置34にキーを挿入して開錠操作することにより係止金具26、26とフック片33、33の係止を解除させた後、外装扉体3を図7(ロ)に示すようにスライド式蝶番25、25により

取付枠体1の前方に引き出す。そして、この状態で外装扉体3をスライド式蝶番25、25の支軸32、32を支点にして前方へ回動することにより図5及び図7

(ハ)に示すように開放することができる。これによってバチンコ機2の裏機構を点検したりガラス扉枠15を開放操作することができる。

【0018】

【発明の効果】以上に述べたように本発明に係るバチンコ機設置島は、各取付枠体1に各種の周辺機器を配設すると共に、該各取付枠体1に対して、バチンコ機、上部開閉パネル、球箱台板及び腰板等を装備した外装扉体3を前方へ引き出し自在なスライド式蝶番を介して着脱並びに開閉可能に取り付ける構成としたから、外装扉体3を取り替えることでバチンコホールの改装、模様替え等が行なえて工期の大幅な短縮ができる。さらに、各種の周辺機器は一旦取り外したりすることなくそのまま使用できるとして損傷したりすることがなく、経費の削減ができる。

【0019】さらに、外装扉体3はロックを解錠して取付枠体1の前方へ引き出さないと開放することができないために、ROMや遊技基板等を交換する不正行為の実行を困難にして不正防止強化を達成できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るバチンコ機設置島の正面図。

【図2】取付枠体1から外装扉体3を取り外して示すバチンコ機設置島の正面図。

【図3】取付枠体1と外装扉体3の分解斜視図。

【図4】取付枠体1の前面に外装扉体3を装着した斜視図。

【図5】図4の状態から外装扉体3を開扉した斜視図。

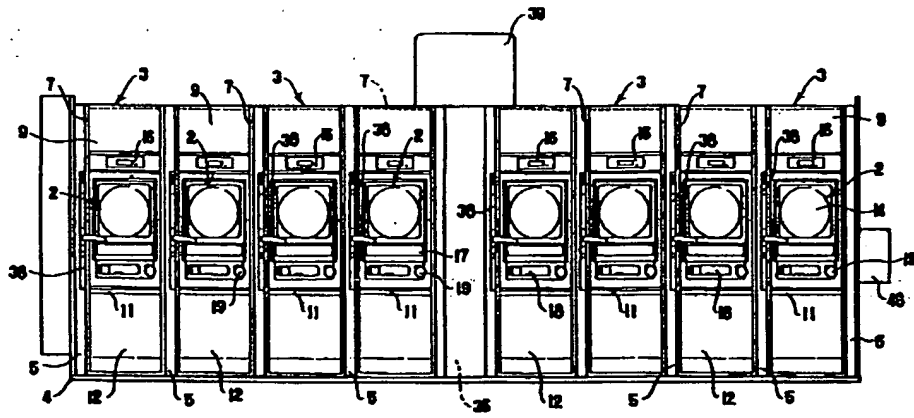
【図6】スライド式蝶番部分の拡大斜視図。

【図7】(イ)、(ロ)、(ハ)は外装扉体3の開放時の作用説明図。

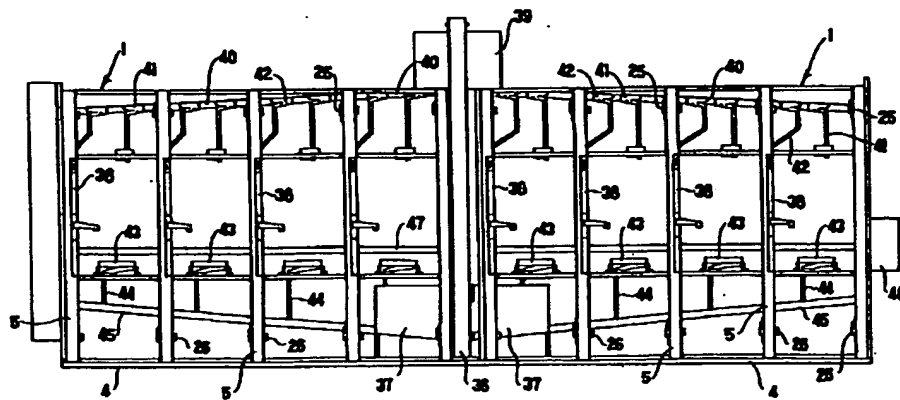
【符号の説明】

1	取付枠体
2	バチンコ機
3	外装扉体
4	土台
5	柱
6	梁
9	開閉パネル
11	球箱台板
12	腰板
25	スライド式蝶番

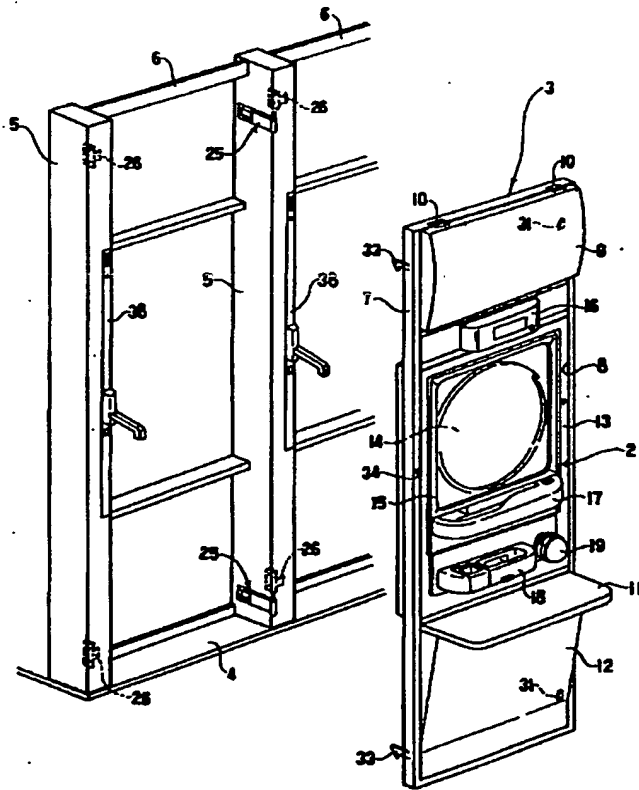
【図1】



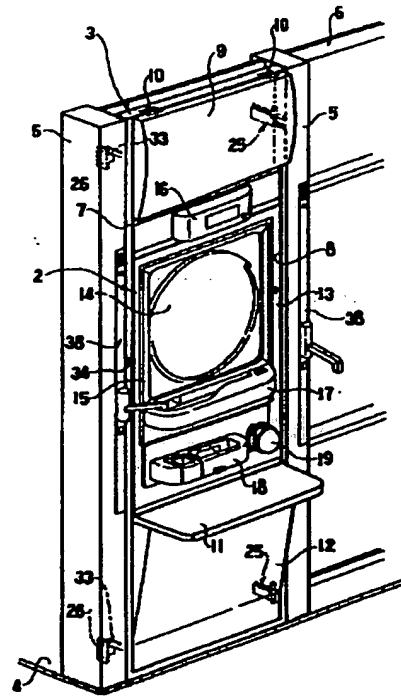
【図2】



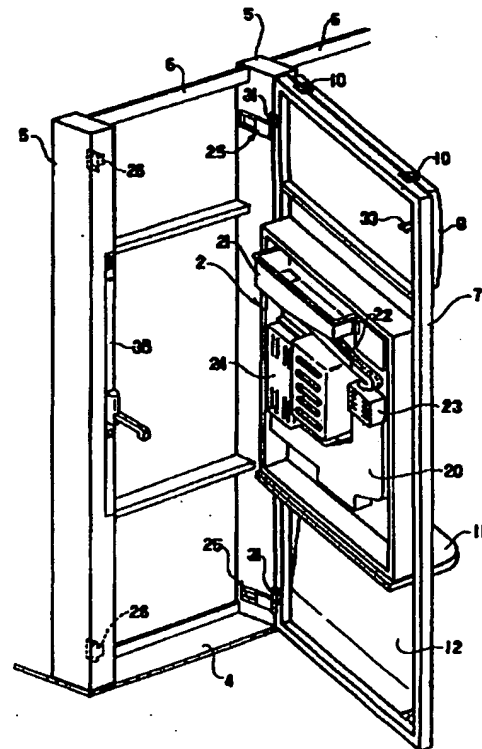
【図3】



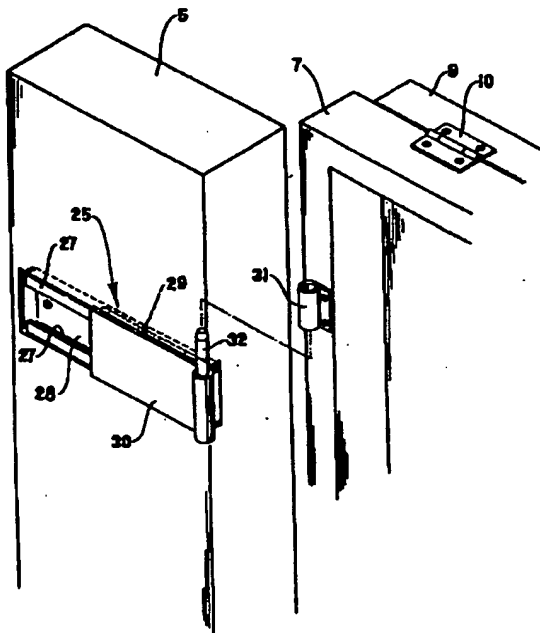
【図4】



【図5】



【図6】



【図7】

